

第 24 回全国青年対策交流集会

令和 6 年 2 月 29 日から 3 月 1 日にかけて新大阪ホテルクライトンにて青年対策交流集会に参加させて頂きました。

松永中央書記長の挨拶で 1 日目が始まりました。

その後、松永中央書記長からの学習講義にて港湾の歴史と組織率を上げて労働協約適用率を上げ自分達で感覚をもって横のつながりをもつ事が大事という事を学びました。

そして各地方活動報告の後、関西地方の各支部の方々が大阪 IR について調べた事を発表してもらいました。

大阪の負の遺産、インフラについて、経済面、治安など

発表してもらった内容を聞いて、このまま大阪 IR を進めていって大丈夫なのかと疑問を持ちました。

2 日目はまず神戸海洋博物館へ行きました。

ここでは神戸港の歴史を見てきました。他にも大小さまざまな船の模型があり圧巻でした。

その後、咲洲コスモタワー展望台へ行き展望台から夢洲の IR 建設地を見学しました。

IR 建設地がコンテナターミナルの裏側にあり、その場所は橋とトンネルが 1 本ずつしかなく交通面を考えるとあの場所に IR 建設をして大丈夫なのかと疑問を持ちました。

その後は第一センターにて畠山中央副執行委員長の学習講義、労基法について教えて頂きました

参加型のとても楽しい講義でしたがまだまだ知らない事が多くてもっと学ぼうと思いました。

学習講義の後は 6 グループに分かれて分散会を行いました

この分散会では IR 問題についてと松永中央書記長、畠山中央副執行委員長の学習講義を聞きこれからあなたはどのように運動を行いますかというテーマで行われました。

各地方の方々と活発な意見交流をする事ができとても充実した分散会でした。

3 日目は分散会で出た意見を発表しスローガン発表を行い古田中央執行委員の総括を聞き団結頑張りをもって大阪青年対策交流集会を終了しました。

大阪での青対は全国の仲間と活発な意見交流と仲を深める事ができたと思いました。

まだまだ無知な事が多かったのですが、この大阪青対を機にしっかりと学んで横の繋がりを大事にしつつ今後の運動に繋げて行きたいと思います。

最後になりますが快く送り出してくれた分会の皆様そして、

関西地方の皆様、会場の準備、バスの手配、運転と何から何までありがとうございました。とても楽しく充実した大阪青対になりました。

関東地方横浜支部港栄分会

青年部員 八代 広人